

- 今年度の弓削中学校の教育活動で、「良いと思われるところ」がありましたらお聞かせください。
(：校長からの回答)

【学習面】

- 2学期に中間テストが行われたことです。(来年度も継続)
- 生徒の期末テストの負担(広い試験範囲)の軽減、中間的なテストによる学習内容の定着度の確認ができました。
地域の祭りの行事と重なり、その兼ね合いは今後の課題です。
- 先生の話が面白く、授業が楽しいようです。家でも一緒に教科書を見たり、学びについて伝え合ったりすることがあります。
- 楽しい中で、主体的な学びができることが大切です。メリハリを付けながらやっていきます。
ご家庭でも、お子さんと学ぶ機会、触れ合う機会をぜひお願いします。(勇気付けにも)

【運動面】

- 顧問の先生が一生懸命指導してくださるので、子供が前向きに取り組んでいます。
- 指導力の向上が課題ではありますが、専門でない顧問もできることはやるようにしています。
熱意が伝わることは、顧問の勇気付けにもなります。ありがとうございます。

【行事】

- 持久走大会を沿道で行うため、地域の方が応援してくださったり、交流の場となったりしていてとても良いです。
- 子供の頑張りを保護者だけでなく地域の方にも見ていただける機会は必要だと考えています。
(コミュニティ・スクールの観点からも)安全な運営のために今後ご協力をお願いします。
- 3年生の人権劇が素晴らしく、心に残りました。
- 差別解消に向け、差別が残っている限り、差別をなくす学びや啓発活動、実践力は必要です。
一人でも多くの人の心を動かせるよう生徒や教員は頑張りました。
- コロナ禍でありながら行事を工夫して、子供たちのためにいろいろといただいたことに感謝します。(職場体験を含む)
- 活動制限等はありませんでしたが、生徒の主体性も取り入れながらできることをしてきました。感染対策にご理解・ご協力いただいたことや職場体験を受け入れていただいた事業所に、逆に感謝しています。ありがとうございました。

【教員】

- 先生方の時間外の指導を含め大変なものにも関わらず、部活動やボランティアなど、いろいろな課外活動に参加する機会が持て、生徒が体験できていると思います。
- 働き方改革を問われている中、有志的な部分は今後減ることは間違いないです。そんな中でも、できることはしていけたらと個人的には考えています。
(一方、教員の長時間・時間外労働についてもご理解をいただきたいと思います。)
- 子供が相談した時に迅速に対応してくださり感謝しています。先生と子供とのコミュニケーションが図られているからだと思います。
- 信頼関係を構築するには、普段からのコミュニケーションは大切です。今年度は新たに教育相談も担任だけでなく、生徒の逆指名で多くの先生と話す機会を設定してきました。些細な声掛けを大切にします。

【その他】

- 子供が元気に活動できています。
- 学校としてはありがたいことです。本人の頑張りはもちろんですが、保護者、地域の方々の支えがあっての学校です。今後ともよろしくお願いします。
- ホームページで学校の様子が同え、子供と写真を見ながら会話ができるので楽しいです。
- コロナ禍、学校へ出向く機会が少なくなったため、できるだけ情報を発信しようと努めています。ホームページがご家庭で話題に取り上げられ、会話をしていただいていることは、ありがたく思います。

- 今年度の弓削中学校の教育活動で、「改善したら良いと思われるところ」がありましたら具体的にその手立てをお答えください。
(◇：校長からの回答)

【学習面】

- 中学校だけが厳しく、1年にあがって授業や宿題の仕方などやり方が分からないことだらけで、スムーズになじめるようお願いします。
- ◇ 小学校との違いに戸惑いはあるかと思えます。ただ発達や成長の段階が違い、適応する力も必要になってきます。学習の手引きを参考にさせていただくことと、教科の専門性で違いがあるため、本人（生徒）が個別に相談に来てもらえるとアドバイスができます。
- クラスのテスト平均が低い科目に対する対策はどうか。分析して指導に生かしてほしい。先生方がもう少しきびしくしてもいいと思えます。
- ◇ 教師は、生徒にどんな力が付いていて、何が課題なのか分析し対策を立てて進めています。授業改善は常に教師の課題であるため、研修を重ねていきます。また生徒は、自分の課題を知って自分が対策を立てて学ぶ（課題発見・解決）という力が求められていることもお伝えしておきます。
- 学校へ行けない（休み）ときはZoomなどを使って授業をしてもらえたらと思えます。
- ◇ 事前に休まなければならないなど分かっていたら対応はしやすいです。ICT機器（クロームブック）を活用して、オンライン学習はできるだけやっていくように努めます。
- 性教育に関して、講演や指導が全く足りていないと思えます。自他のことを大切に考えることは必要なもので、毎年くらいの頻度で開催してほしいです。
- ◇ 自他を大切にするには必要な教育です。このことに限らず、いろいろな教育・指導を行う上で、年間計画を見直し、持続可能なものにしていきたいと思えます。
- 宿題が多い、土日の自主勉強はなくしてほしいです。（自主性を重んじてほしい。）
- ◇ 授業だけで、学習の定着を図るのは個人差があり、保護者の考えも二極化（宿題の必要性）しています。何のために学ぶのか、自分の課題に合う学びがそれぞれできるのであれば、土日の自主勉強は、本来の意味で自主性に任せて良いと思えます。学校全体で統一するのではなく、各学年の特性を考慮し、教員間で情報交換をしながら進めていきます。

【運動面】

- 部活動で大会に参加するのであれば、練習時間をもう少し増やしてほしいです。
- ◇ コロナ禍等の影響もあり、練習時間が短くなったのは間違いありません。そんな中でやりくりする、質を高め、効率化を図るチャンスだと考えています。特に冬季にかけては、早めの下校の要望もあり、昨年度下校時刻を改善したところです。ご理解いただけるとありがたいです。
- 部活動は人数に合った、少人数性のものに転換していく時期だと思えます。（卓球、バドなど）
- ◇ 今年度から全員部活動性を廃止しました。また、全国的に部活動の地域移行が進められています。合同チームのメリット、デメリットはありますが、団体でやる価値のある競技もあると思えます。持続可能な観点から、今後の見直しは必要かと思われます。ご意見ありがとうございました。

【校 則】

- 校則は、教員の意見が大半だと思えます。もっと在校生の意見を聞き入れると良いのではないのでしょうか。大人を信用しなくなる第一歩であると思えます。感性や想像力も育ててほしいです。
- ◇ 今年度、校則の一部見直しを図りました。高校での情報を入れ、それに沿うように全校生徒の意見を聞きながら、更には生徒会役員、PTA役員代表を交えて意見交換をしました。今後も今の一ズに合うように、必要に応じて検討していきます。

【教 員】

- 子供に対して罵倒の言葉を発しているのを見かけることがありました。
- 教員優位な考え方を生徒に押し付けないよう、態度にも出すことなく教壇に立ってほしいです。
- 行事の中で、足を組んで、腕も組んでいる先生を見かけます。（寝ていたことも）先生もきちんとした態度で取り組んでいただきたい、子供や保護者を馬鹿にしているように見えます。
- ◇ 教員の立場を利用していると思われることのないように、立場をわきまえ、言葉遣いや態度に気を付けます。学校経営に沿って、子供たちを育てようとするあまり、一方的で強めな言動があったかと思われます。状況を確認し、生徒が理解・納得するよう気を付けます。
- 先生同士での意見や意思疎通（統一）して、生徒に接してほしいです。
- ◇ 職員会で意思疎通や情報交換は行っています。方向性は同じでも手段が違うことがあります。再度、確認しながら生徒と接するように気を付けます。

- 少人数なので先生一人一人の負担が多く、子供が先生をしんどそうだと話す日があります。ゆっくりに休めているか心配しています。
- ◇ 正直、日によっては過重負担の時があります。業務改善、働き方改革と言っても、いろいろな対応があると避けることはできません。子供が先生をよく見て、保護者の方が心配してくださることは、とてもありがたいです。(家庭での会話がしっかりできていることと推測されます。)

【その他】

- 暑い日には、エアコンを早めにつけてほしいです。(熱中症予防) 大人の体感温度でなく子供の体感温度で判断してほしいです。
- ◇ 人間には適応能力がありますが、環境に左右され過ぎると低下することとなります。できれば、その能力を少しでも低下させないように考えています。ただし、限度を過ぎると心身への症状が出てきます。その前での対応に心掛けていきます。特に屋外時の運動では WBGT (暑さ指数) を見ながら活動を行うようにしています。
- 体育が終わったとの着替えの時間があまりないそうです。お茶を飲む時間が取れないときもあります。余裕を持って時間を作っていただけたらと思います。
- ◇ できるだけ少し前には終わるようにしていますが、片付けが遅くなる場合に時間があわただしくなることもあるので、見通しを持って授業展開を行っていきます。お茶に関しては、運動時間中(授業中)にも適宜水分補給がとれるよう、水筒を持って対応しています。

※ 個人名を挙げてのご意見に対しては、管理職から本人へ伝えます。(一件)

様々な貴重なご意見ありがとうございました。
良いと思われる意見は、教職員の励みとなります。
改善点は、全てを実践(改善)することは難しいかもしれませんが、改めて反省材料として振り返る機会ととらえ、少しでも応えられるように努めていきたいと思ひます。
今後ともよろしくお願ひいたします。